

提出年月日： 令和元年 10 月 3 日

地方公共団体名： 福岡県直方市

○提案内容

(1)実現したい都市のビジョン

本市は、機械金属加工を中心とするモノづくり企業が集積するとともに、公的な産業支援施設も立地するなど、製造業を中心とする産業構造となっているが、市内中小企業が人材を確保できず、生産性向上、付加価値の増大、IoT等の新技術導入に取り組む余力がない状況が続いている。

そこで、本市の産業構造の中心である製造業へのIoT等新技術導入による生産性向上、付加価値の増大等を実現することで、市内事業者のみならず従業員や市民にも新技術導入の必要性や効果を実感してもらい、新技術への心理的抵抗感を改善した上で、農業、介護、医療及び福祉など製造業と同様に人手不足を課題とする産業への新技術の導入を図る。さらに、産業への新技術導入を経た上で交通や健康づくりなど日常生活により近い分野への新技術導入を図っていく。

(2)新技術の導入により解決したい都市の課題
 ※課題については、別紙の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください(複数ある場合は、課題ごとに対応を記載ください)

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>本市は筑豊炭田の発展と共に発達した鉄工業の技術を基に、機械金属加工を中心とするモノづくり企業が集積するとともに、公的な産業支援施設も立地するなど、製造業を中心とする産業構造となっている。</p> <p>しかし、域内にある5つの高等学校を卒業した人材は周辺自治体に立地する大企業に流れる傾向があり、市内中小企業が人材を確保できず、生産性向上、付加価値の増大に取り組む余力がない状況が続いている。</p>	<p>キ</p>

(3) 具体的に導入したい技術(既に想定しているものがある場合)

AI・IoT、工場内でのセンサー技術、通信技術

(4) 解決の方向性(イメージでも可)

貴プラットフォームへのオブザーバーとしての参加による普及促進活動等により得られた知見を基に市内の企業経営者の団体や中小企業の団体と連携し、IoT推進の啓発による意識変革、福岡県IoT推進ラボ等との連携による市内中小企業とITベンダーとのマッチングなどによる先進事例の創出及びその横展開を図ることで、市内中小企業の技術の高度化、技術革新による人手不足の補填、生産性向上、付加価値の増大を図る。
さらに、製造業での取組を機に、同様に人手不足の問題を抱えている農業、介護、医療及び福祉の現場にもIoT技術の導入などを進めることで、同様の効果を図る。

(5) その他

令和元年9月に地方版IoT推進ラボ第5弾の対象地域として選定されたことを機に、市内の企業経営者の団体や中小企業の団体との連携を進めていく。

※先行してシステム導入を行いたい地域や、既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、(5)にご記入ください。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
総合政策部企画経営課	武内	0949-25-2230	n-seisaku@city.nogata.fukuoka.jp